

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	きつずサポート「かのん」		
○保護者評価実施期間	令和6年12月17日		～ 令和7年2月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44名	(回答者数) 27名
○従業員評価実施期間	令和6年12月17日		～ 令和7年2月7日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の特性に応じた、集団支援や個別支援を実施している。	一人ひとりの特性を理解し、職員間で共有できるようにこまめな情報共有や話し合いを心掛けている。	お子様の適切な特性の理解と対応を身に着ける為に、自己研鑽を行っていく。
2	職員間で円滑なコミュニケーションを心掛け、チームワークを大切にしている。	意見や課題に感じる事がある際にはお互いその都度発信し合い、疑問の残らないように課題の解決に務めている。	お子様の支援など疑問に感じた事があった際には、発信しやすい環境を整える為に打ち合わせ等を活用しながらお互いの意見交換を行っていく。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	時間に追われてしまう事がある為、落ち着いて業務を遂行できない時間帯がある。	ご利用人数が増えてきた事もあり、業務が多くなった事で落ち着かない様子がある。	職員間で役割分担や協力をしながら、スムーズに業務を遂行できるように努めていく。
2	環境構成の面で窮屈を感じる場面がある。	ご利用人数が増えてきた事もあり、集団支援の場面では一人一人の距離が近くなってしまっている。	集団支援の時間に部屋を分けるなどの工夫を実施し、密集しない環境を整えていく。
3			